

真夏の夜の天性寺

平成30年 8月26日(日)

天河弁財天さん
お地蔵さん
阿弥陀如来さん

主催 びわサークル 音霊杓子

奉納

琵琶

コンサート

音霊杓子名誉顧問 プロ薩摩琵琶奏者 塩高和之氏を迎え、いろんな琵琶演奏をご紹介します! お気軽にどうぞ♪

入場無料



寺町三条上ル、天性寺境内の天河弁財天護摩供養がこの日復活します。

びわサークル
音霊杓子



16:30開場
17:00~
奉納琵琶
コンサート



14:20~
奉納舞
14:30~
護摩供養を
執り行います



真言宗大鳴派
宝照院請

おたまじゃくし
音霊杓子出演

中川 美音

なかがわ よしね

遣唐使が持ち帰った古曲「啄木」を 平安小琵琶 でつま弾く

たくぼく

真鍋 尚音

まなべ なおん

筑前四弦琵琶 を手に肥後琵琶の曲「七福神」を弾ず

階藤 清音

かいどう さやね

箏と三絃の枠を超越し 三絃の薩摩琵琶 にて唄う「蟬丸」

中澤 龍水

なかざわ りゅうすい

洛中騒がす水面下の龍、薩摩琵琶を掻き英霊の菩提を弔う

30minutes for Guest Playing

小谷 四音

こたに しのん

古曲「流泉」に載せ「伊勢物語」の和歌を四ノ宮琵琶で 詠う

おおいしじゆんさうに

ちようしやう こうもり

音霊杓子 & ゲスト

おたまじゃくしとげすと

琵琶伴奏で「嘉辰」を朗詠し、トコシナエの幸と平安を祈る

か しん ろうすい

会場 曼荼羅山當麻院天性寺

京都市中京区寺町通三条上ル天性寺前町522-4

075-231-3823

お問合せ 090-2597-3050

護摩供養のあとは、奉納琵琶 コンサートを開催。世界中で活躍中のプロ薩摩琵琶奏者、塩高和之氏をゲストに迎え、氏が名誉顧問を務める日本で唯一のびわサークル「音霊杓子(おたまじゃくし)」のメンバーが、絶滅危惧種のさまざまな琵琶で幽玄な音色と奥深い世界観をご紹介します。

ゲスト

塩高 和之 ■東京在住のプロ薩摩琵琶奏者、作曲家。現在は九柱オリジナルモデルの楽琵琶で古典からオリエンタルな創作曲までを華麗に弾きこなす。この日は、五絃薩摩琵琶の幽玄な響きを主軸に、びわサークル「音霊杓子」の母体「弦楽ふるさとの会(GFK)」所属の四ノ宮マルチストリングスプレーヤ 佐渡 文彦 のヴァイオリンとの共演も披露。

琵琶 Ⅱ 絃の源

五千年の古に遡るペルシヤの騎馬民族、
月氏の紋章が刻まれた幻の絃楽器が、極東の日本に今も息づく。
音楽を愛し、平和を愛した流浪の民の魂宿った神秘の楽器は、
中央アジアを発し、シルクロードから中国を経て日本に入る。
素朴で飾らず、ただ優しいだけの音色。
なのに時の権力者も皆、この音を求め、感じ、涙した。
この音が、心の琴線に触れる理由、

それは、間違いなくこの魂に呼応する古代からの糸が
内に刻まれているからにほかならない。
逃げ惑い、たとへ地球の端っこへ漂れ着いても、
彼らが残した不屈の王家の精神は、受け継がれ、今に至る。
絶滅危惧種となりながらも、時代にとけ込もうと
もがき、苦悩する姿こそ、信念の賜物。
未来を切り拓いてゆくためものだと教えてくれる。

出演者

8/26

Sunday

平成30年8月26日(日)の夕刻、寺町三条上ル天性寺の弁財天、地藏、阿弥陀如来に導かれ、絃の音に魅了された面々が集まり、ささやかではありますが奉納演奏会を行います。絃の源に憧れ思い思いに研贖した絶滅危惧種の琵琶の音をご紹介しますれば幸いです。



四ノ宮ひわサークル音霊杓子惣宰、弦楽ふるさとの会(GFK)代表



小谷 四音(四ノ宮琵琶)
木の手触りと古物が好き。江戸時代の琵琶師さんが手掛けた平家琵琶と出会って大好きな人康親王さん(サネボン)が弾いていた琵琶を追い求め続けています。

中澤 龍水(錦心流薩摩琵琶)
生粋のロック・ヘビメタフェイェルトから自然な流れで幽玄の絃を弾き始める。持ち前のお坊様顔負けのありがた〜いルックスに加えその声は賞玩に値する。



階藤 清音(薩摩三絃琵琶)
若き頃より芸の道に通じ、お箏と三味線を楽しむグループ「和音の会」を主催してきた。九州旅行で出会った三絃の薩摩琵琶に新たな魅力を見出せるか。



真鍋 尚音(筑前四弦琵琶)
孫に形無しのご婦人かと思いきや、ある時は鎮守社で能を謡い笙を奏で、またある時は修験を専ら山伏に。食は霞か02か? 肥後琵琶曲「七福神」は利益必至。



中川 美音(平安小琵琶)
源氏物語好きが高じて作中に登場する琵琶に興味を持ち、四ノ宮琵琶に出会う。平安時代に日本に伝えられたという古曲に魅せられ、日々精進を重ねている。



佐渡 文彦(ヴァイオリン)
琵琶ゆかりの地、四ノ宮でさと耳鼻咽喉科クリニック院長を務めるマルチタスティングスプレーヤー。音霊杓子の所属母体弦楽ふるさとの会メンバーとして参加。



塩高 和之(五弦薩摩琵琶)
文化としての琵琶楽を標榜し、伝統的な雅楽古典曲から薩摩琵琶の現代曲まで幅広く琵琶楽を捉え、作曲・演奏の両面に於いて国内外で活動している。現在、楽琵琶・薩摩琵琶ともにリーダーバムを発表。既にシルクロードの国々(トルクメニスタン・ウズベキスタン・アゼルバイジャン・グルジア)へのコンサートツアーは、凱旋を果たしている。



琵琶楽人倶楽部・日本橋富沢町楽琵琶主催代表